

Revised October 26, 2021



<三晃金属工業 FB1000_GL>

Arch-LOG BIM Object Specification for Revit



Arch-LOG 製品仕様書 <三晃金属工業 FB1000_GL>

本製品<FB1000_GL>は、仕様選定オプション付き製品の代表品番となっています。オプションに含まれるその他の品番に関する際には、Arch-LOG Web カタログの製品仕様選定画面より、各プルダウンリストから仕様を選択していただくことで確定します。選定した製品は、品番に対応した個別の仕様を持ちます。ダウンロードしていただくファミリは、Arch-LOG 製品分類が<3DBIM>となっており、各部の寸法値はパラメータによる変更が可能ですが、個別の製品が持つ仕様(オプションで選定した仕様)に関しては、変更ができません。その為、本製品のファミリにあらかじめアサインされた屋根材のマテリアルについて、プロジェクトで変更する為のパラメータはございません。アサインされた屋根材のマテリアルは、[Iray for Revit]を使用していただくことで、高解像度テクスチャを使用したフィジカルな高品質マテリアルに置換され、高精細かつフォトリアルなレンダリング結果を得ることができます。

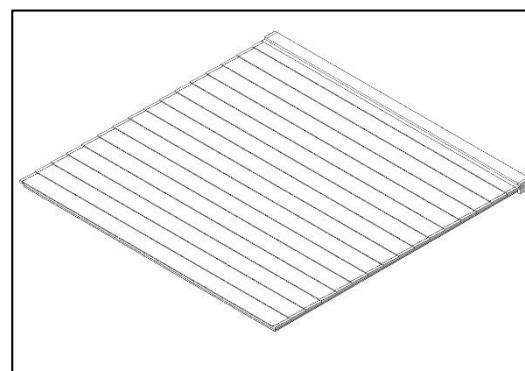
製品概要（代表品番）

企業名	: 三晃金属工業株式会社
シリーズ名	: 金属屋根 横葺(カバーレス)
製品名	: 美段®ルーフ 9,GL 生地
製品 ID	: FB1000_GL
製品説明	: 折版 機能性折版、屋根材



ファミリ仕様

ファミリ名	: 三晃金属工業株式会社 - FB1000_GL
タイプ名	: FB1000_GL
Revit カテゴリ	: 一般モデル
ホスト	: 面 及び 作業面



■ プロジェクトでの配置方法

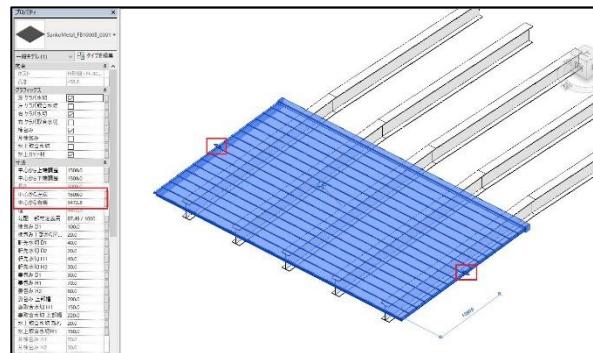
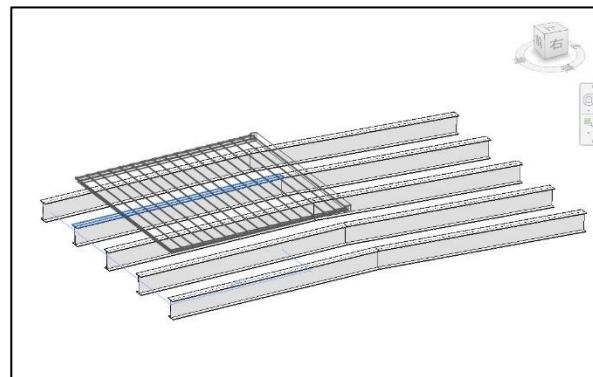
事前にプロジェクトに、屋根ファミリ、構造フレームファミリなどで金属屋根の下地を作成してください。

下地の面に配置する想定のファミリですので、下地の勾配が屋根の勾配となります。屋根勾配を調整したい場合は下地を調整してください。

半角モードで[スペース]を押下していただくことで金属屋根の方向を調整できます。棟の方向に注意して配置してください。

ファミリの基準位置は上下左右の中心になります。

配置後、左右の範囲調整は3Dビューなどの複数ビューで形状ハンドルを使用して調整が可能です。



立面ビューなどで勾配を確認し、[プロパティ] パレットで [勾配 部材定義用] パラメータの値を、ベース面の勾配と同じ値に設定してください。

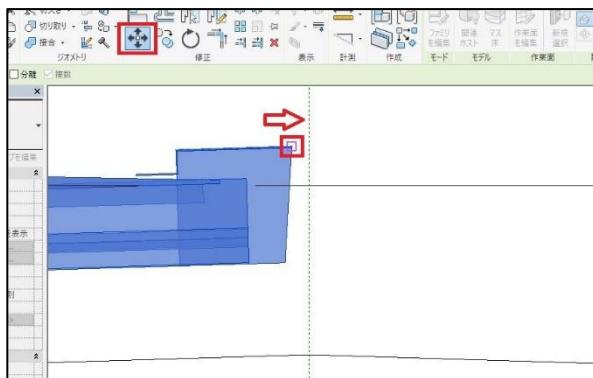
※これは屋根勾配を調整するパラメータではなく端部角度の調整をするためのパラメータです。



上下方向の配置位置の調整方法については、ここでは断面ビューを使用します。まず<棟>の位置を [移動] ツールを使用して調整します。（形状ハンドルでの正確な位置を合わせは難しいため。）

あらかじめ、棟の位置と軒先位置に参照面を入力しておくと良いです。

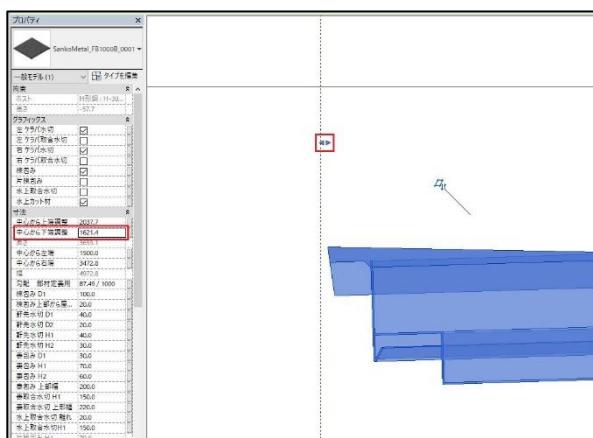
図のポイントを基点に<棟>の位置の参照面に移動します。



次に、軒先の位置を合わせます。形状ハンドルを使用して参照面近くまで調整し、プロパティで寸法入力して微調整します。

デフォルトの設定では小数点第2以下が入力できず、正確な位置に調整できないことがあります。

この場合、[プロジェクトで使う単位]の設定を変更して調整するか、屋根勾配に対して直角にした参照面を作成して位置合わせすることで正確な位置に調整することは可能です。



■ 主なパラメータの概要

[プロパティ] パレットの各パラメータを編集して、屋根形状を変更できます。

<グラフィックス> パラメータグループ

各部品の表示/非表示を設定できます。

グラフィックス	
左 ケラバ水切	<input checked="" type="checkbox"/>
左 ケラバ取合水切	<input type="checkbox"/>
右 ケラバ水切	<input checked="" type="checkbox"/>
右 ケラバ取合水切	<input type="checkbox"/>
棟包み	<input checked="" type="checkbox"/>
片棟包み	<input type="checkbox"/>
水上取合水切	<input type="checkbox"/>
ナビ	

<寸法> パラメータグループ

[中心から上端調整]、[中心から下端調整]パラメータ

立面ビューまたは断面ビューで形状ハンドルによる調整が可能です。総長は[長さ]パラメータに表示されます。

寸法	
中心から上端調整	2037.7
中心から下端調整	1626.0
長さ	3663.7
中心から左端	1500.0

[中心から左端]、[中心から右端]パラメータ

3D ビューを含む複数のビューで形状ハンドルによる調整が可能です。総幅は[幅]パラメータに表示されます。

中心から左端	1500.0
中心から右端	3472.8
幅	4972.8
勾配 部材定義用	87.00 / 1000

[勾配 部材定義用]パラメータ

このパラメータを、屋根勾配と同じ値に設定することで、<軒先>と<棟>の部材角度が勾配に合わせ調整されます。

各部品の寸法を調整するパラメータ

部材ごとの高さや奥行きなどを調整することができます。

部材名	寸法	単位
棟包み D1	100.0	mm
棟包み上部から屋...	20.0	mm
軒先水切 D1	40.0	mm
軒先水切 D2	20.0	mm
軒先水切 H1	40.0	mm
軒先水切 H2	30.0	mm
妻包み D1	30.0	mm
妻包み H1	70.0	mm
妻包み H2	60.0	mm
妻取合水切 上部幅	200.0	mm
妻取合水切 H1	150.0	mm
妻取合水切 上部幅	220.0	mm
水上取合水切 隔れ	20.0	mm
水上取合水切 H1	150.0	mm
片棟包み H1	70.0	mm
片棟包み H2	30.0	mm
片棟包み D1	30.0	mm
片棟包み D2	40.0	mm
片棟包み D3	20.0	mm
容積	0.151 m ³	

■ ファミリを使用する際の注意点

本ファミリは、通常の操作においては、ビューの[詳細レベル]を<簡略>または<標準>にしておくことを推奨いたします。特にファミリをプロジェクトで移動したり、3Dビューでカメラアングルを変更するなどの操作では、<詳細>設定の場合、スムーズなビューコントロールができないことがあります。

